

美しさを引き出す光
目も肌も心も晴れやかに。

最新IPLシステム OptiLight M22

小竹向原眼科クリニック

KOTAKE MUKAIHARA OPHTHALMOLOGY CLINIC

最新IPLシステム「OptiLight M22」

光の力で、肌トラブルを根本からケア

ルミナス社の「OptiLight M22」は、異なる波長の光（IPL）を肌に効率よく照射することで、複数の肌悩みに同時にアプローチできる最先端の光治療器です。

- ◆ **複合的なお肌の悩みをトータルケア:** 異なる波長を含む光が、シミ・くすみ・赤ら顔などの複数のお悩みを一度にケアします。
- ◆ **優しくマイルドな素肌ケア:** カメラのフラッシュのようなやわらかな光で、お肌を傷つけることなく安全にアプローチ。
- ◆ **ダウンタイムなしの快適さ:** 施術時間はわずか15～30分。施術が終わった直後から、すぐにメイクをしてお帰りいただけます。



ドライアイ治療への革新的アプローチ

マイボーム腺機能不全 (MGD) の改善

ドライアイの約86%の原因とされる「マイボーム腺」の詰まり。IPLの穏やかな温熱効果によってまぶた周辺の固まった脂を優しく溶かし、涙の脂質層を正常化へと導きます。

炎症サイクルの遮断&ダニ減少

目元の皮膚下にある異常な血管（毛細血管拡張症）を退縮させ、ドライアイを引き起こす根源的な炎症を抑制します。また、睫毛の周囲に生息するデモデックス（顔ダニ）を減少させ、目元を清潔に保ちます。

「光で洗う」美肌のメカニズム

表皮層へのアプローチ

表皮層の黒い色素（メラニン）や赤い色素（赤血球）に反応することで、シミ・くすみ・赤ら顔などを根本から美しく改善します。

真皮層へのアプローチ

さらに真皮層にも働きかけてコラーゲンを増生するため、肌のキメやハリ、毛穴の開きも整え、透明感のある明るい素肌へ導きます。

眼科クリニックならではの3つの強み



専門医による診察

国家資格を持つ眼科専門医が、照射前に眼球や角膜、涙液層の状態を医学的な観点から細かく診察。安全性を最優先に評価します。



マイボーム腺の直接圧出

光照射後、まぶたの詰まったマイボーム腺から古い脂質を医師が直接丁寧に圧出。IPL温熱効果との相乗効果で涙の質を劇的に向上させます。



医学的エビデンス

最新のドライアイ治療プロトコル and 臨床エビデンスに基づき、一時的な美容効果に留まらない、健康と美の双方を両立する治療を提供します。

OptiLight IPL治療とレーザー治療の違い

比較項目	OptiLight IPL (光治療)	従来のレーザー治療
治療ターゲット	広範囲の顔全体の肌トラブル（シミ、赤み、くすみ）をマルチに改善	局所のターゲット（特定のシミなど）のみをスポットでピンポイント改善
痛み・麻酔の有無	ゴムでパチンと優しく弾かれる程度（麻酔は一切不要）	強い痛みを感じる事が多く、麻酔が必要になる場合あり
ダウンタイム	傷にならず、施術直後からメイクやファンデーションが可能	照射部が傷になるため、ガーゼや絆創膏の貼付が必要

施術の流れ（IPL・ドライアイ共通）

1. 診察・適応確認

眼科医が現在の目の健康状態と肌タイプをしっかりと評価し、最適な照射レベルを決定します。

2. クレンジング

やけどリスクを防ぐために目元周辺 of メイクを落とし、専用アイシールドを装着します。

3. 光照射 (15分)

冷却ジェルを塗布後、まぶた下から頬にかけて優しくスムーズにIPLを照射します。

4. アフターケア

術後はすぐにパウダールーム等でメイクをして、そのままお帰りいただけます。

お問い合わせ・ご相談

「洗顔するように、光で肌を整える。」

新しい美肌・ドライアイ治療を当院で体験してみませんか？



小竹向原眼科クリニック

KOTAKE MUKAIHARA OPHTHALMOLOGY CLINIC